

ライクグループ
DX戦略の推進状況と
「ライクグループDXステージ」策定のお知らせ

2024年1月追記版
ライク株式会社
代表取締役会長兼社長 グループCEO
岡本泰彦

1. ライクグループDX戦略の推進状況

ライクグループでは、2021年1月に策定した「デジタルトランスフォーメーション戦略」を起点に、各社の個別施策、グループDX推進部署によるグループ全体の取り組みを推進しています。

DX戦略の策定 施策の推進

2021年1月：戦略策定
2021年4月：DX認定
～2022年5月：各社での施策の推進

- ・2021年1月に、「デジタルトランスフォーメーション戦略」を策定いたしました。
- ・2021年4月に経済産業省が定める「DX認定事業者」に認定されました。（2023年に更新）



- ・策定されたDX戦略に基づき、各社での施策を推進してまいりました。

グループDX推進部署の設立 グループでの推進強化

2022年6月～

- ・2022年6月、ライク経営企画部署内に“グループDX推進部署”としてDX推進課を発足いたしました。
- ・ライクグループ全体の施策推進のさらなる加速を目指し、
 - グループ各社施策の統合/推進マネジメント
 - グループ横断のシナジー創出施策の推進を図ってまいります。

2. ライクグループのDX戦略の概要 1/2

2021年1月にDX戦略を策定いたしました。

当社事業領域である保育・人材・介護事業において「**新たな役割**」があると認識し、DX戦略を企業理念・中期経営計画・事業戦略に紐づくものと位置付けています。

新たな役割

保育事業

運営施設、預かり児童数の拡大

保育サービスを必要とする
すべての人のために、
施設数拡大を目指す

運営施設数：392ヶ所
預かり児童数：11,000名以上
(2023年10月時点)

人材事業

就業人口の増加を実現

世代・国籍・経歴・
働き方を問わない
社会進出を支援する

派遣スタッフ数：10,000名以上
(2023年11月時点)

介護事業

医療機関と連携した 看取り介護・自立支援を提供

介護需要が逼迫する
首都圏を中心とした
サービス強化を実現する

運営施設数：24ヶ所
(2023年10月時点)



企業理念や中期経営計画、事業戦略に紐づく
DX戦略の策定を実施

2. ライクグループのDX戦略の概要 2/2

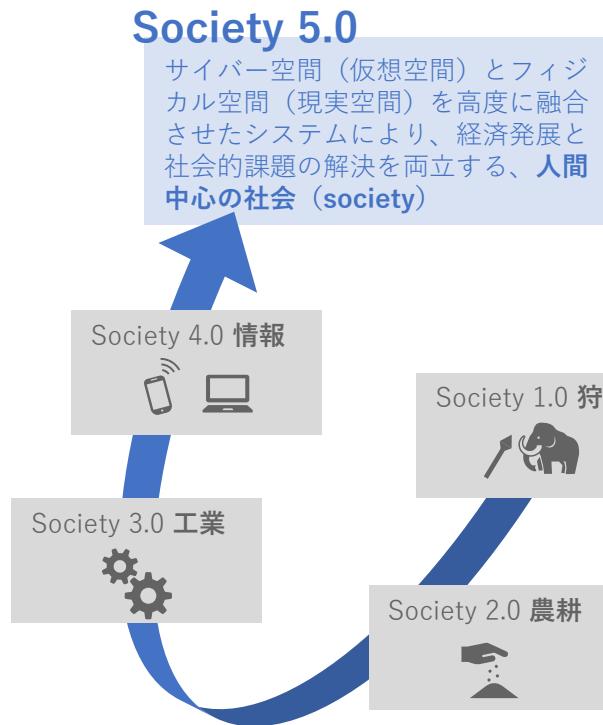
企業理念や中期経営計画に基づき、4つの方針からなるDX戦略を策定いたしました。

	保育事業	人材事業	介護事業
理念		<p>...planning the Future</p> <p>— 人を活かし、未来を創造する —</p>	<p>真に世の中にとって “なくてはならない企業グループ”へ</p>
目指す姿	<p>潜在待機児童や「小一の壁」問題を解消すべく、あらゆる側面から保育の受け皿整備に尽力し、質の高い保育サービスを広く提供する</p>	<p>感染症拡大によって人材需要が活発化した業界（モバイル・物流・製造など）からの需要に応え、世の中になくてはならない業界を支えづける</p>	<p>首都圏を中心に積極的な施設展開を継続し、サービスの提供エリアを拡大することで、介護サービスに対する社会的要請に応える</p>
事業戦略	<ul style="list-style-type: none">認可園、受託、学童など様々な運営形態の開設に注力自治体向け請求業務等のBPOサービス展開各種業務の効率化	<ul style="list-style-type: none">人手不足や働き方改革によるBPO分野伸長に対応自社保育事業、介護事業とのシナジー強化各種業務の効率化	<ul style="list-style-type: none">首都圏を中心に介護施設を年間1~3ヶ所開設外国人材の採用を一層強化各種業務の効率化
DX戦略	<ol style="list-style-type: none">既存サービスのアップデート リアルからデジタルへの置換と顧客満足度の最大化を実現し、企業価値を向上データの利活用による新たな価値の創造 保護者、児童、派遣スタッフ、施設入居者などのデータを利活用し、新たなサービスを創出	<ol style="list-style-type: none">業界への影響力を活かしたデジタル化の推進 デジタル化による業務効率化のモデルケースとなり、業界全体のデジタル化を加速デジタル技術由来の新たな価値の創造 距離・時間といった制限により実現できなかったサービスをデジタル技術を活用して実現	(中期経営計画（2023~2027年5月期）より)

3. ライクグループのDXのコンセプト

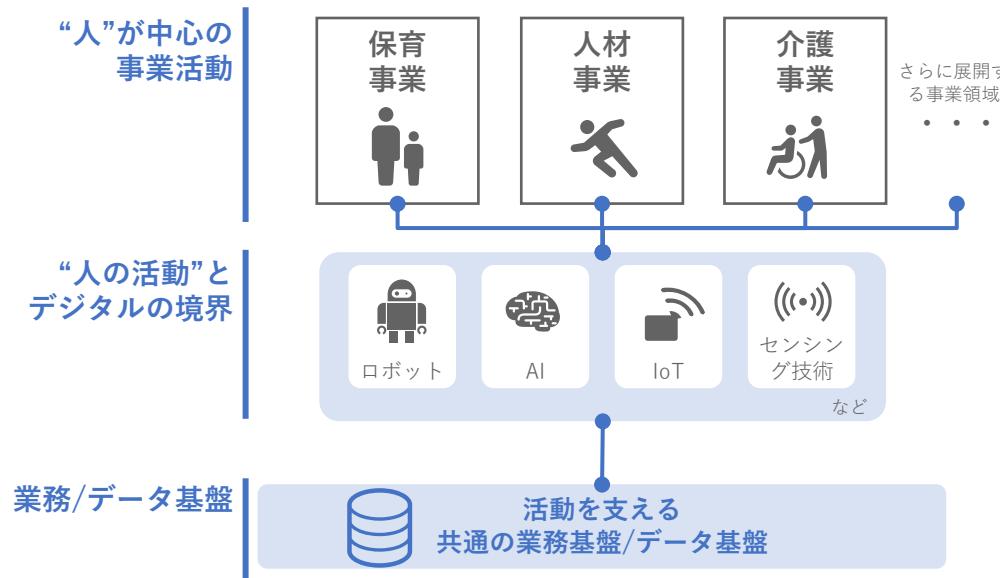
ライクグループの事業の中心は”人”であり、Society5.0のコンセプトも踏まえた“人”的事業活動とデジタル領域の融合、それらを支える基盤の構築を目指します。

Society5.0のイメージ



ライクグループDXが目指す方向性 『“人”的活動とデジタルの融合』

- ライクグループのDXでは、”人”が中心の事業活動とデジタル技術を高度に融合し、事業の発展を目指します。

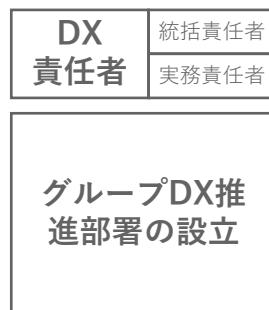


内閣府「Society 5.0」
https://www8.cao.go.jp/cstp/society5_0/

4. ライクグループDX戦略の推進実績 1/2

グループ各社での取り組みに加え、“グループDX推進部署”によるグループ全体のDX推進、及び“DX人材”を組織内外に育成する取り組みを推進し、グループ全体での取り組みを強化/加速しています。

組織体制の取り組み



グループDX推進部署の設立

- 代表取締役会長兼社長 グループCEO
執行役員 経営企画部長兼グループDX担当
- “グループDX推進部署”的発足
- ・グループを統括するライク株式会社の経営企画部内に“グループDX推進部署として、“DX推進課”を発足
 - ・“DX人材”的配置、“DX人材”的内部からの育成



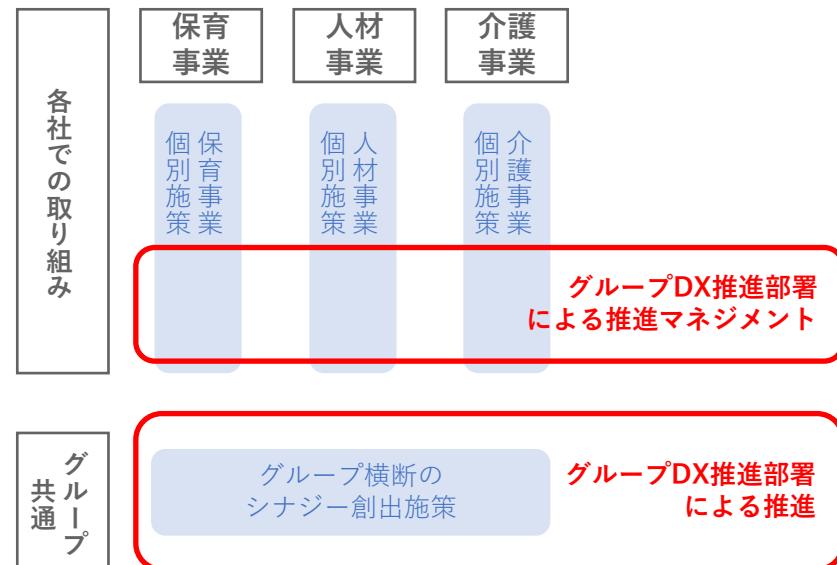
- “グループDX推進部署”での取り組み
- ・組織にはDXプロジェクト経験を有する専門人材を配置
 - ・外部組織と連携してDX人材を獲得し、プロジェクト推進も実施
 - ・部署内では上記経験者や外部との協業による「知見の移転」、研修による人材育成の取り組みを実施し、レベル向上を図っている

全従業員を対象とした“DX化”的取り組み

- ・専門部署だけでなく、
 - DXに関する情報の共有
 - ノーコード/ローコードツール等の活用の推進
- を通じ、個人単位でデジタル化を推進する基盤の構築を推進

グループDX推進部署による施策推進イメージ

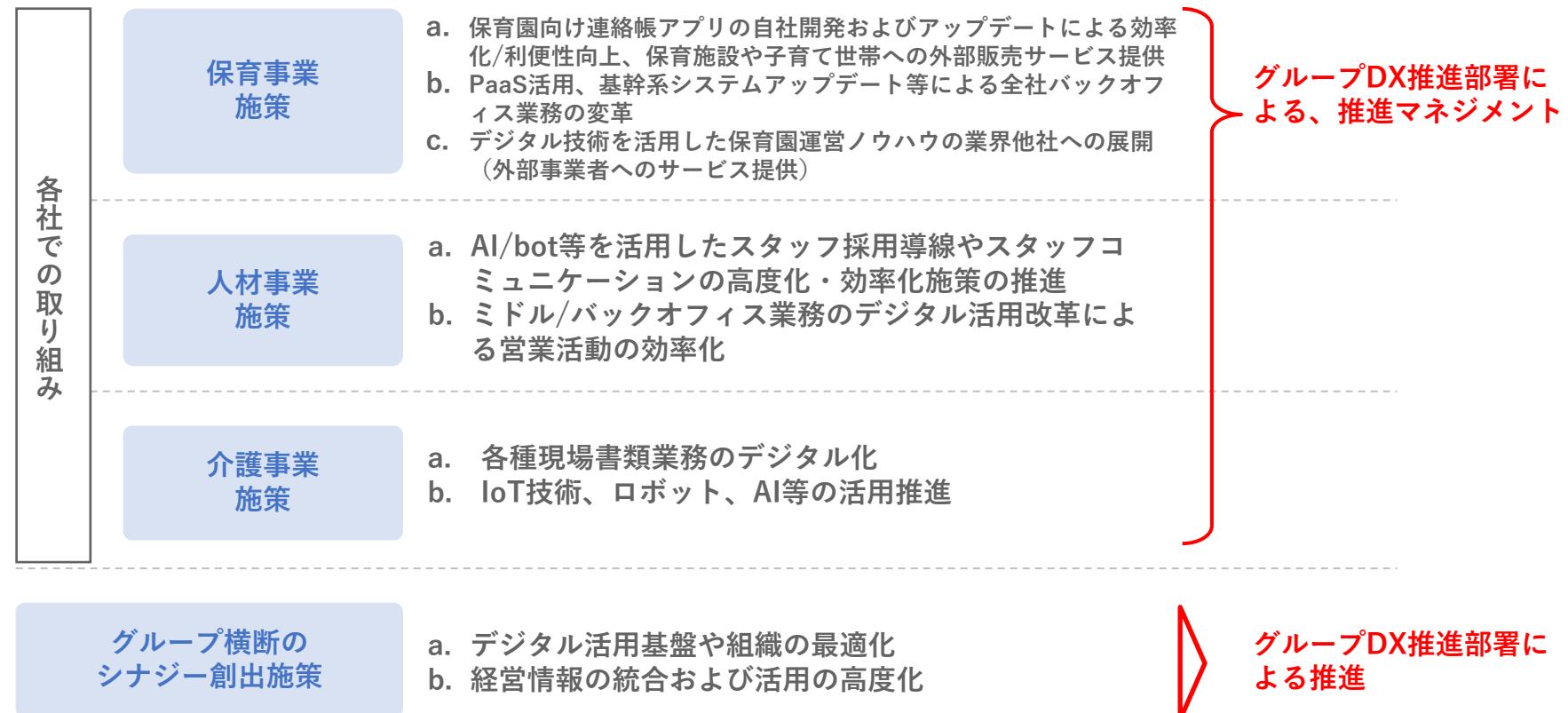
- ・グループDX推進部署を中心に、
 - グループ各社施策の統合/推進マネジメント
 - グループ横断のシナジー創出施策の推進
- を通じ、より強力にDX推進の取り組みを加速します



4. ライクグループDX戦略の推進実績 2/2

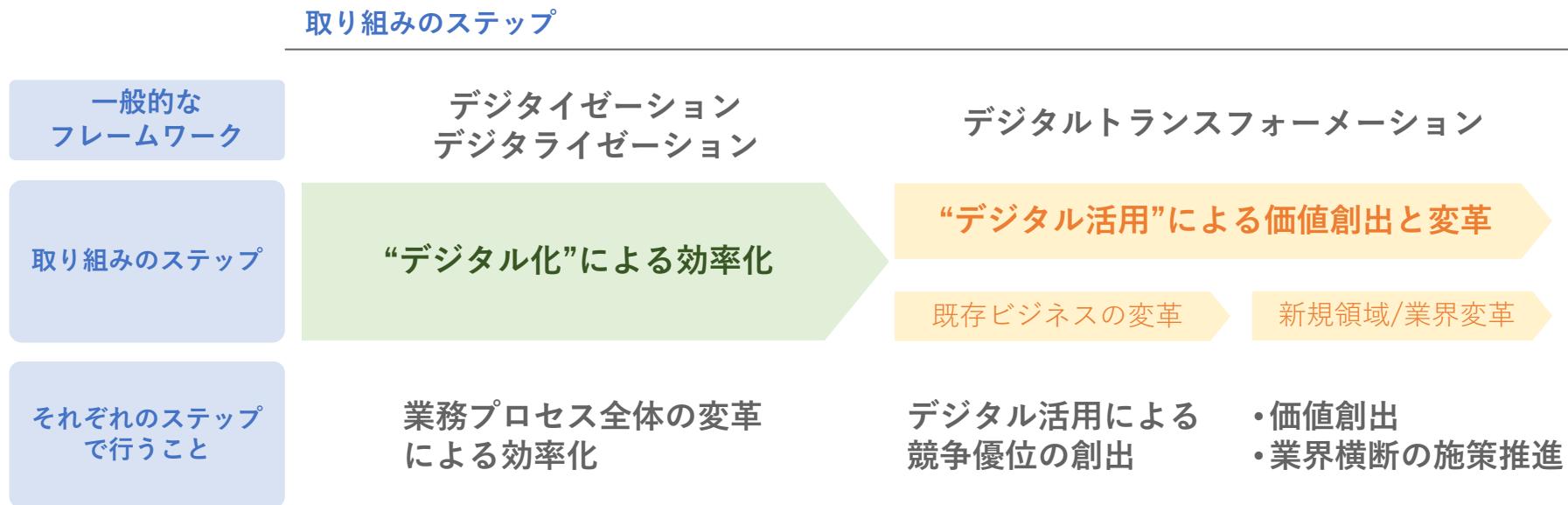
“各社固有の事業に根差した施策の推進”と、“グループ共通で取り組むシナジー創出施策”を中心として、デジタル活用施策を推進しています。
また、各取り組みは“グループDX組織部署”が統合して推進を行っています。

ライクグループ推進施策の概要



5. 取り組みのステップ/“ライクグループDXステージ” 1/2

ライクグループでは“デジタル化”により業務の効率化を図りながらも、その次のステップとして“デジタル活用”による価値の創出や変革を行っていくことを見据えています。



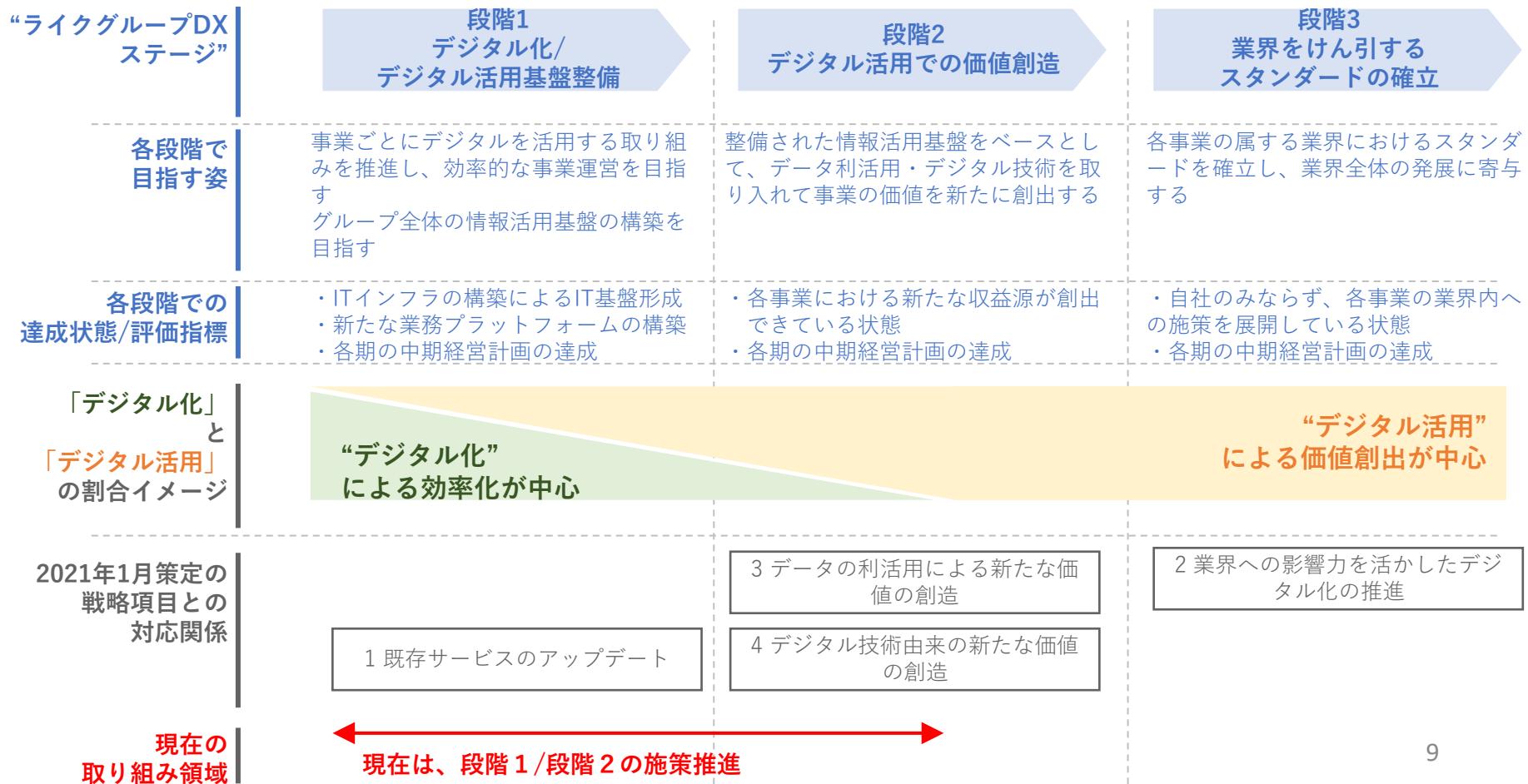
※デジタイゼーション…アナログ・物理データのデジタルデータ化
デジタライゼーション…個別の業務・製造プロセスのデジタル化
令和2年12月18日 経済産業省「DXレポート2中間とりまとめ（概要）」より
<https://www.meti.go.jp/press/2020/12/20201228004/20201228004-3.pdf>

5. 取り組みのステップ/“ライクグループDXステージ” 2/2

各施策において前項のステップを定めながら、グループ全体としての中長期的な目線では”ライクグループDXステージ”を定めてDX戦略を推進していきます。

現在は、段階1 段階2 の取り組みを中心に進めています。

ライクグループ全体として定める中長期的な取り組み目線



6. 各施策の進捗 (2024年1月 追記)

主に“デジタル化”を中心に対応しつつ、次のステップを目指した取り組みを推進しています。

2024年1月時点でのグループデジタル施策の進捗

各社での取り組み	保育事業施策	“デジタル化”による効率化		“デジタル活用”による 価値創出と変革
		a	b	
		保育園運営/保護者コミュニケーションデジタル化	全社バックオフィス業務の変革	<ul style="list-style-type: none">保育園運営ソリューションサービスの開発/ブラッシュアップデジタルを利用した周辺事業の展開PaaS活用、基幹系システムアップデートプロジェクトの推進外部保育事業者へのサービス提供（事務受託、物販等）
	人材事業施策	AI等活用した採用導線/スタッフコミュニケーションの変革	ミドル・バックオフィス業務の変革	<ul style="list-style-type: none">オペレーション・ドキュメントの“デジタル化”基幹システムのフロントを担う業務プラットフォームの構築部署間連携業務のデータ一元管理
	介護事業施策	書類業務/入居者管理のデジタル化	IoT技術、ロボット、AI等の活用推進	<ul style="list-style-type: none">CRM、施設情報等、経営情報統合のプラットフォーム構築各技術を活用したソリューション等のPoC推進
グループ横断のシナジー創出施策		デジタル活用基盤や組織の最適化	経営情報の統合および活用の高度化	<ul style="list-style-type: none">グループIT基盤の段階的な統合経営情報統合のプラットフォーム構築統合による管理運用のアップデート、マネジメントサイクルへのフィードバック